

# 大花と触手と

# 妄想設定!

Rikka to Shokushu to Mousousettei!

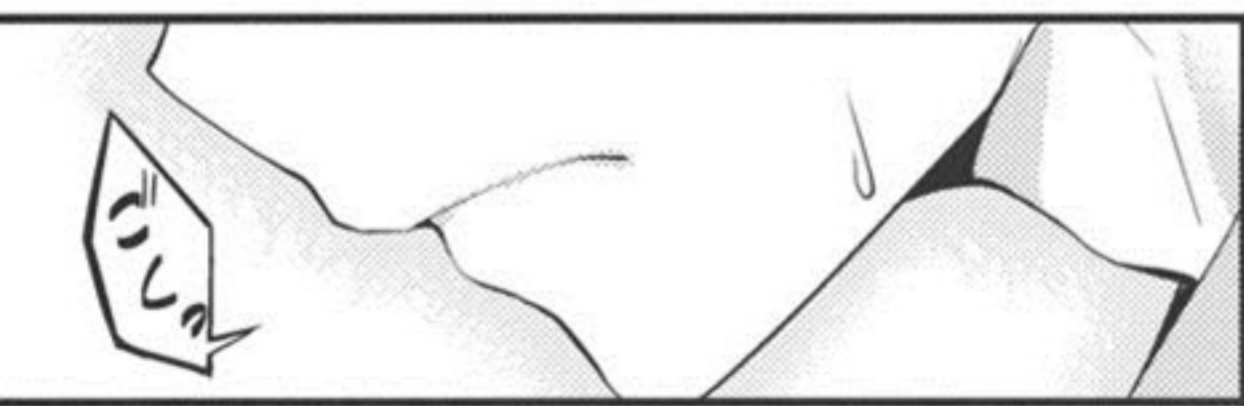
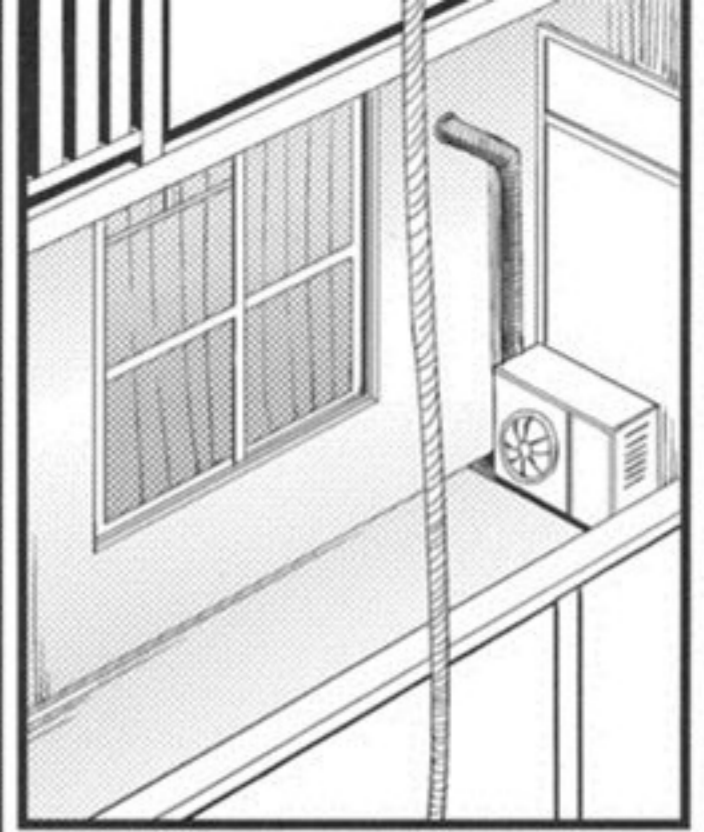
For Adult Only!

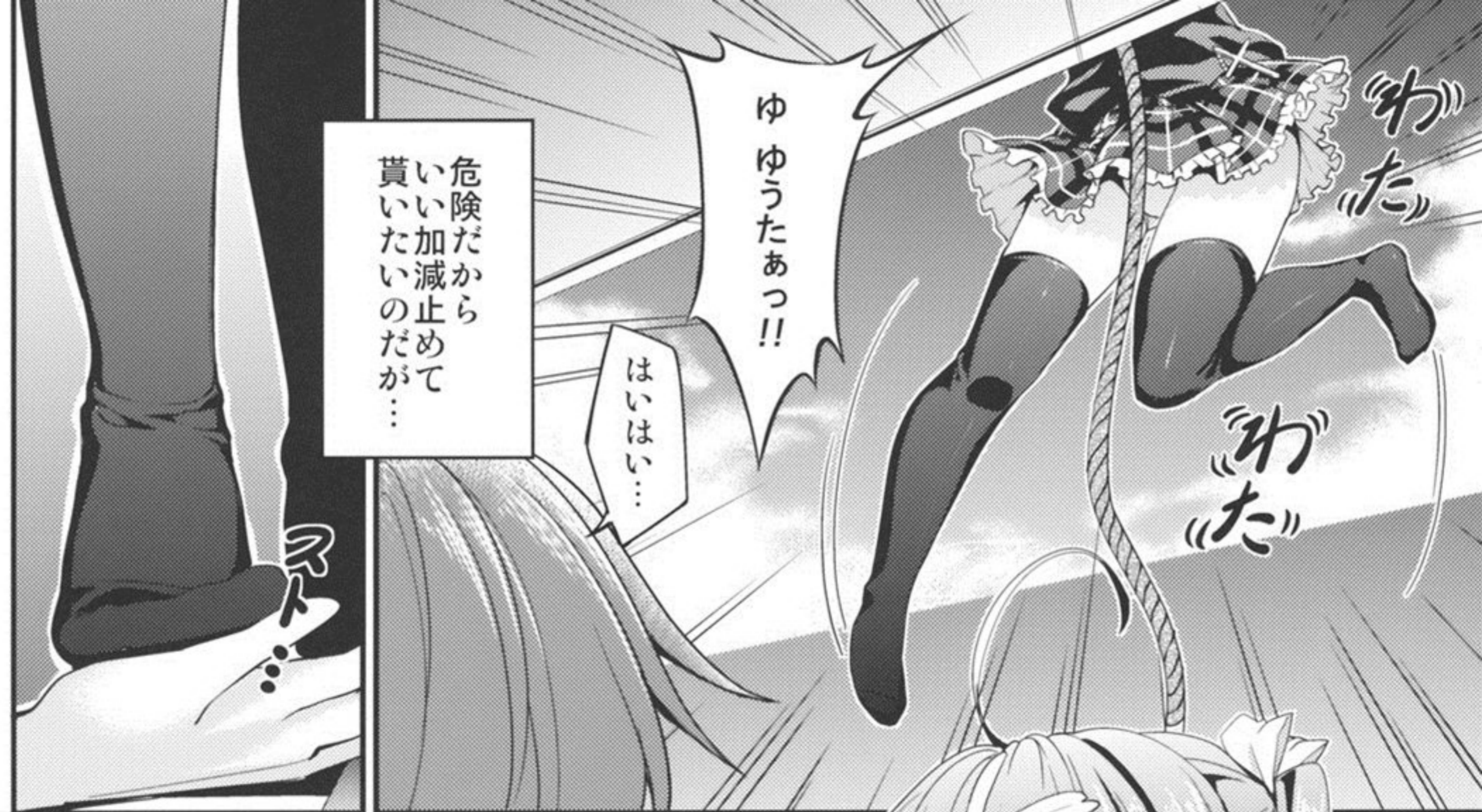




# 六花と触手と 妄想設定！

Rikka to Shokushu to Mousousettei!





「わ」  
「た」

「わ」  
「た」

ゆゆうたあっ!!

はいはい...

危険だから  
いい加減止めて  
貰いたいのだが...

ズン



私の邪王真眼察に  
よれば...

勇太には悪魔が  
取り憑いているツ!!!



またなんか  
始まったな...

で?



奴の姿は  
卑猥にして醜悪

体から無数の  
触手を生やし…

さらに  
その淫猥なる触手で  
婦女子を陵辱し、  
快楽の虜にして  
洗脳する

恐るべき悪魔…  
その名は  
ヨグソトース!!



確かにコイツの中二は  
閻系よりだ

だが  
触手だの陵辱だの  
といったエロ方面は  
門外漢だったはずだ…



なんの  
きっかけもなく  
こんな発想には  
至らないだろう…

ということは  
まさか…?!



だからっ!!  
私が勇太に巣くう  
魔を滅すっ!!

ちよ…っ  
ちよつと待てええ  
えええええええ!!

やっぱりない!!



深奥なる絶対封印箱の  
更に深奥…

超絶封印箱が…!!



超絶封印箱…そこには  
魔法少女的なアレとか  
触手のなソレが  
ふんだんに盛り込まれ

思春期の中二魂と  
性的欲求を  
刺激しまくってくれる  
ゲームがわんさか  
封印されている…



おまえまさか…  
あの箱を…



ダークフレイム  
マスターのことを  
把握するのは  
邪王真眼の使い手の  
義務…だから…?

えっと…

わぁ…





うっっ...  
ゆうたあ...  
ひどい...い...

自業自得だっ



そんな理由で  
人の秘密を暴き立ててるなど  
あれほど警告した  
だろーがあっ!!

ゆうたあ!!  
うめぼしは!!  
いたいいいたいいい!!!



お前...ブレイ...  
したんだな?

え?

あ...うん...した...  
すごかった!!

すごかった?



でも...



正義のヒロインが  
邪悪と戦う姿は  
かつこいい!!

少なくとも悪くは  
思っていない...か...?

そーかい...





…まあ  
そういう趣旨の  
ゲームだからな…



負けたら  
ぐちゃぐちゃに陵辱される  
過酷な運命…



仕方ない…  
付き合ってやるか…

じゃあどうすれば  
いいんだ？



勇太には  
悪魔が

それはもうやった



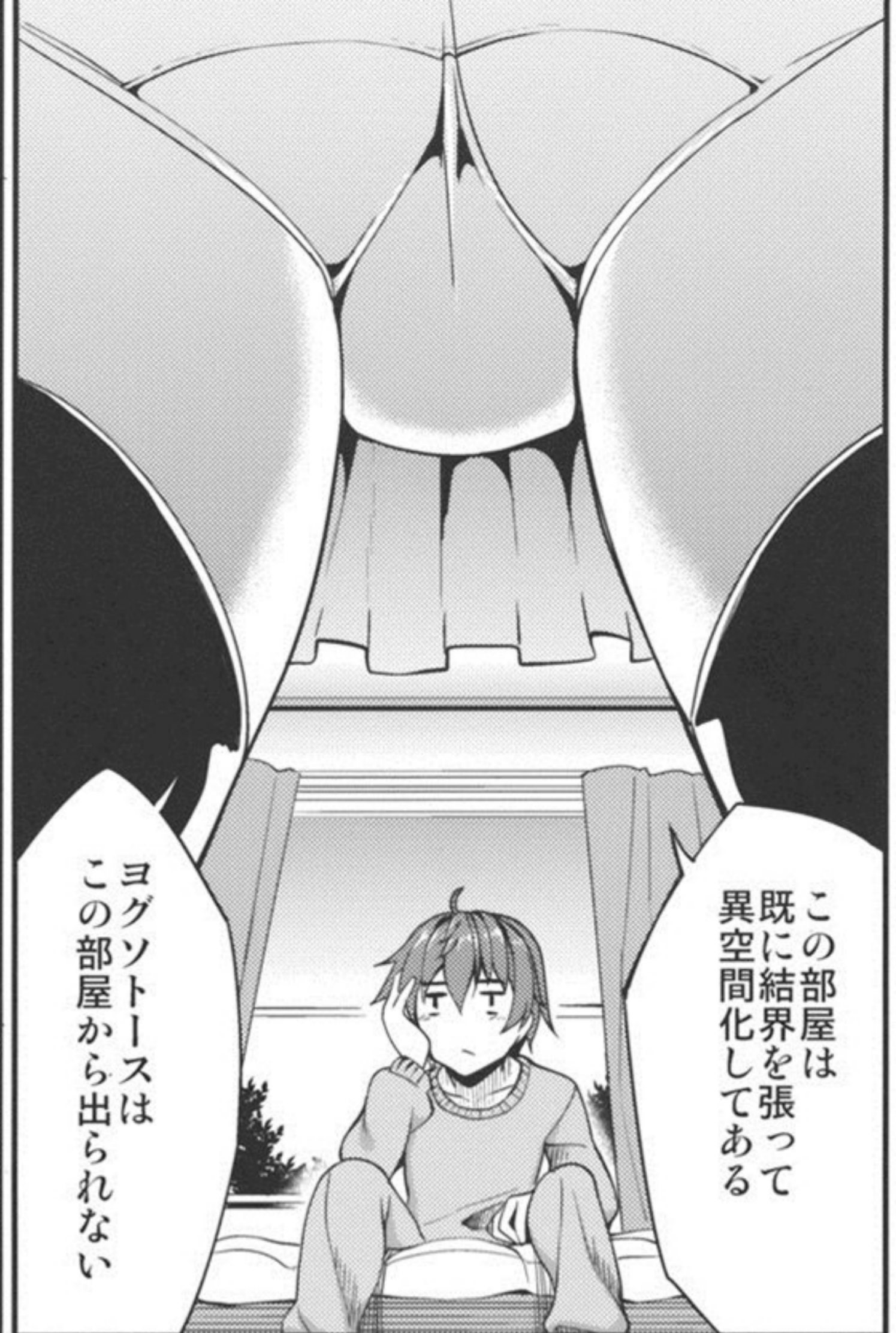
はっ!!  
そーだったッ!!

で？俺に悪魔が  
憑いてるんだって？



私がここで  
魔を殲滅するッ!!

いつ結界  
張ったんだよ…



この部屋は  
既に結界を張って  
異空間化してある

ヨグソトースは  
この部屋から出られない



勇太…  
カーテンを閉めて…

はいはい…



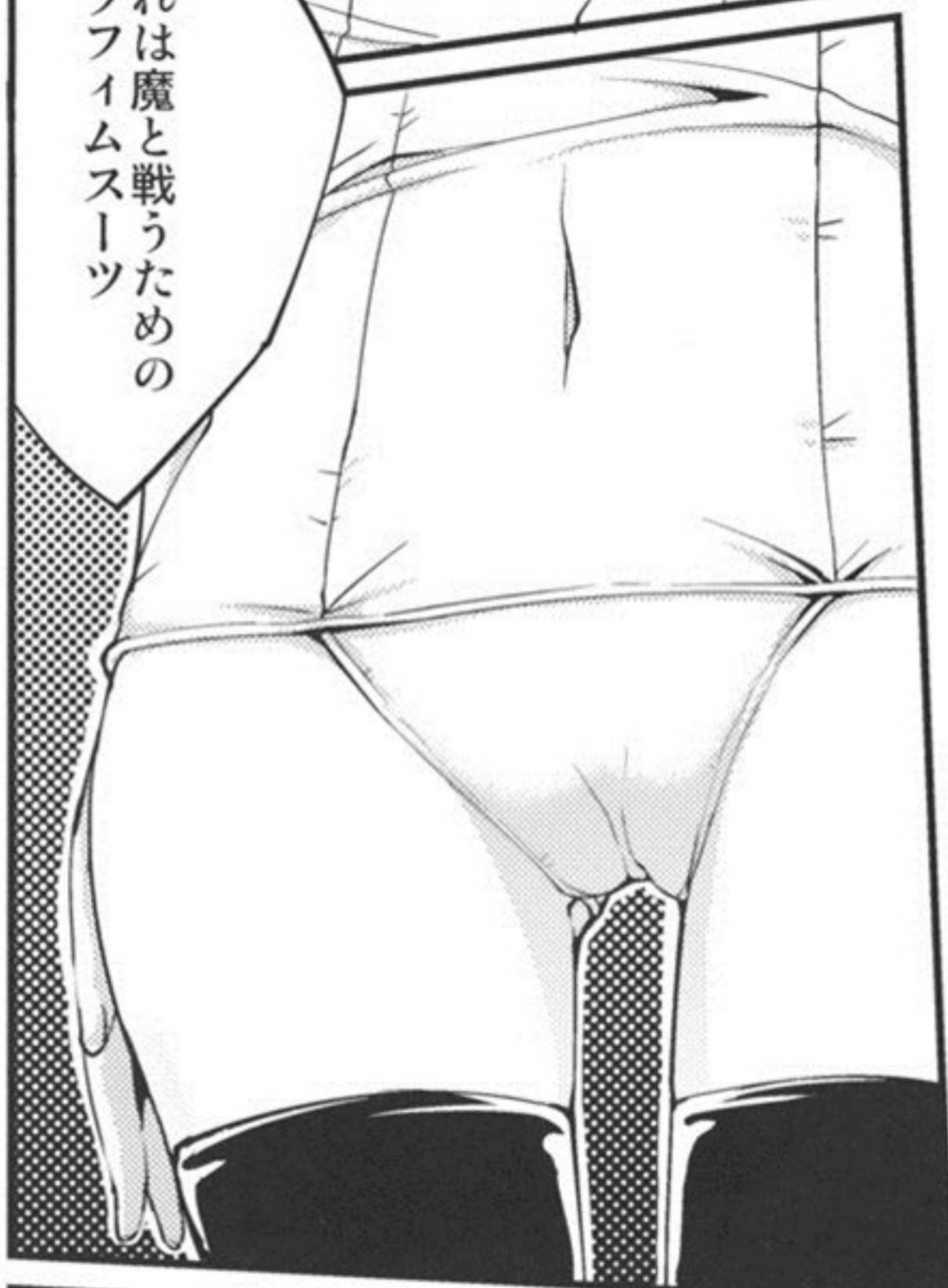
ほら  
これでいいの—

かつ!?

しゅん



これは魔と戦うための  
セラフイムスーツ



てゆーか  
白のスクール水着なんて  
初めて見た…!!



ちよっ…六花サンツ!?

その格好は…ツ!?

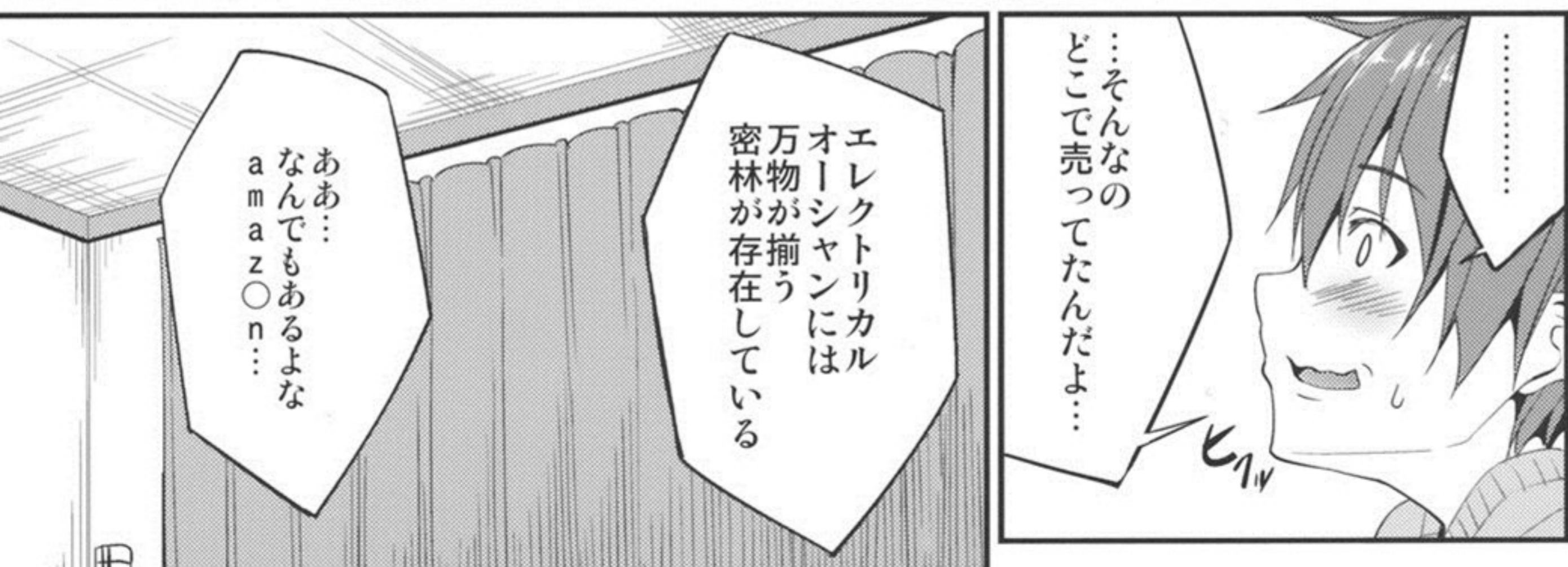


これを装着する  
ことにより  
私の聖闘気は極限まで  
高められる…



でも…  
勇太以外に見せるのは  
恥ずかしいから

カーテンは  
閉めて貰った



…そんなの  
どこで売ってたんだよ…

エレクトリカル  
オーシャンには  
万物が揃う  
密林が存在している

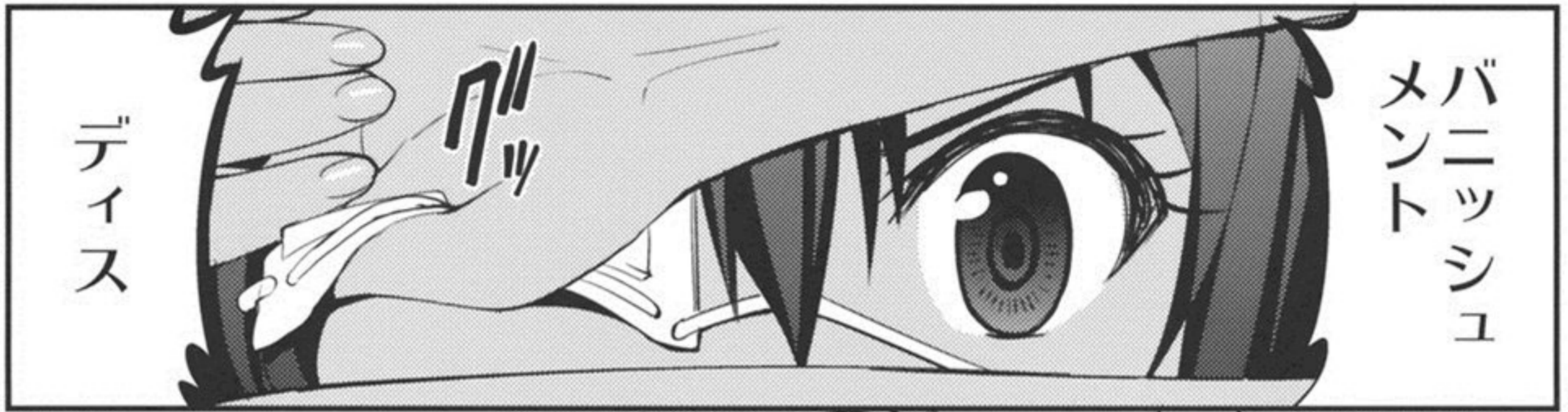
ああ…  
なんでもあるよな  
amazon…





弾けるシナプス!!

爆ぜろリアル!!



デイス

バニツシュ  
メント



ワールドツ!!!

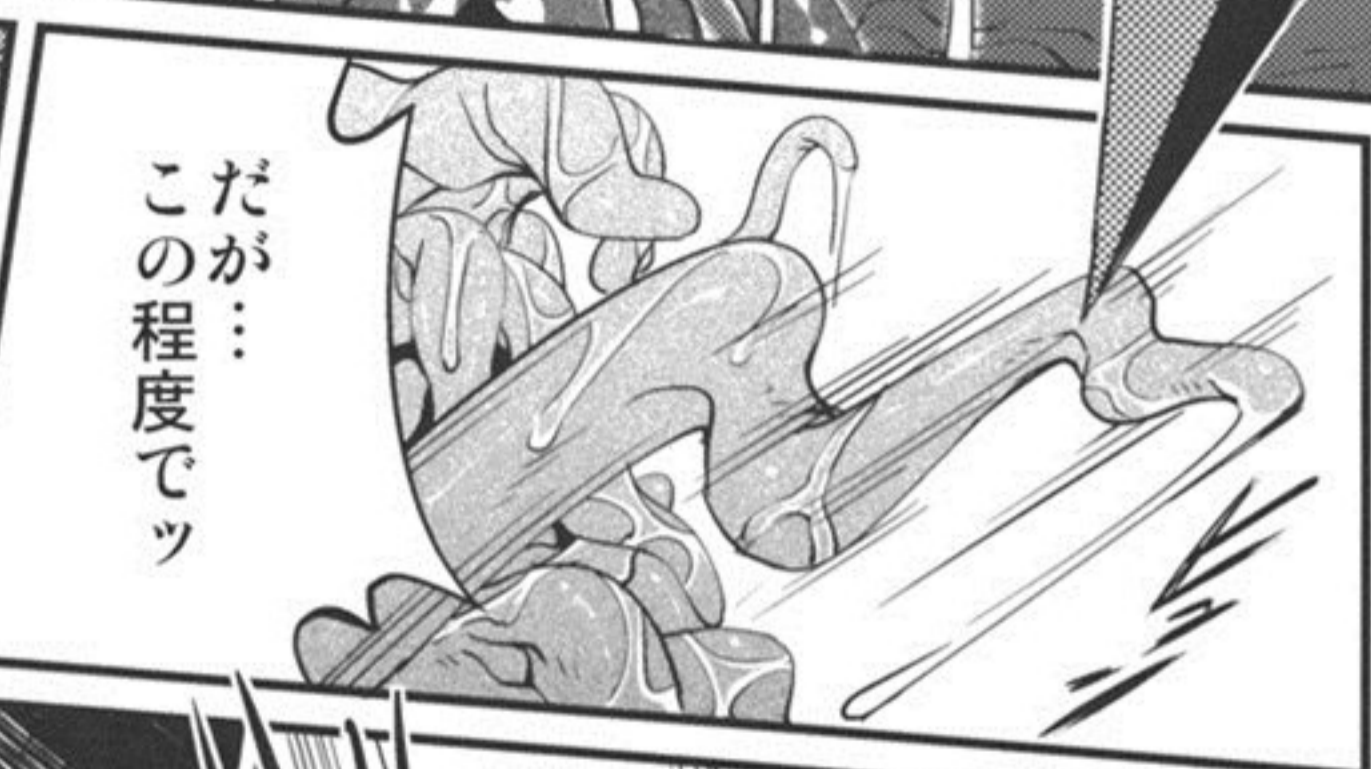


この空間は…ッ!?

な…っ!



私を攻略した  
気になるな!!



だが…  
この程度でッ



くっ…私が邪王真眼を  
解放する一瞬の隙を突いて  
自らの展開術式を  
虚数空間を通して割り込ませて  
さらに魔導因果律を書き換えて  
私を固有結界内に  
閉じ込めたというわけか…



おそらく  
六花の脳内では  
こんな戦いが  
繰り広げられて  
いる  
の  
だ  
ら  
う



は

なんとなく  
わかってしま  
う  
自分  
が  
悲  
し  
い  
よ  
マ  
マ  
ン



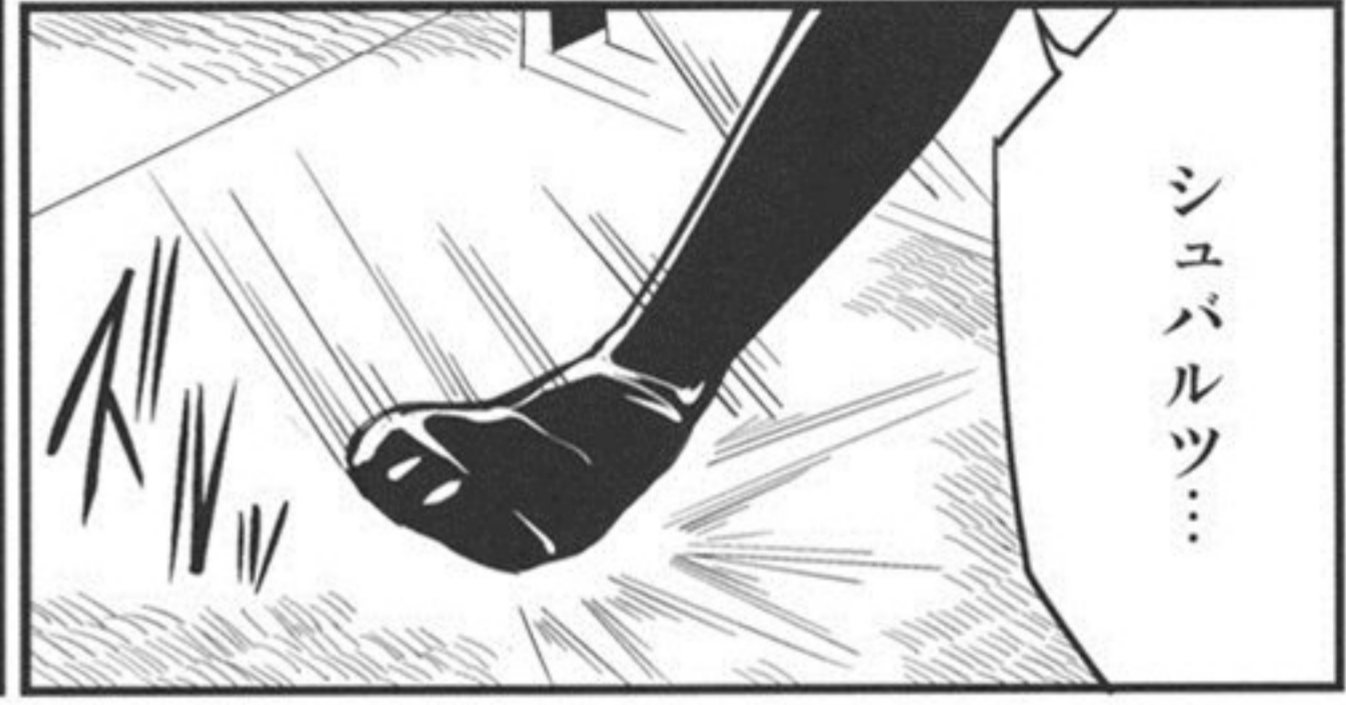
ジャツジメント  
ルシファアール!!!

ネルガル  
ブラスト!!!





あ



シユバルツ…



六花!!



六花…?  
おーい?

まったく…  
こんなことで怪我したら  
まるつきり馬鹿だぞ?



ふうー…



しよ…

触手が…ツ  
絡み付いてくるツ…!!

ち力が入らない…!!

って  
続けるのかよ!!

つーかなんだ  
この状況…

こんな格好の  
六花を拘束して  
なにやってんだ…

いい匂い…

ゆうたは…今…  
ヨグソトースに  
取り憑かれてる…  
から…

捕らえたヒロインを  
調教して…快楽の虜に  
することが可能…

……え？

それって…

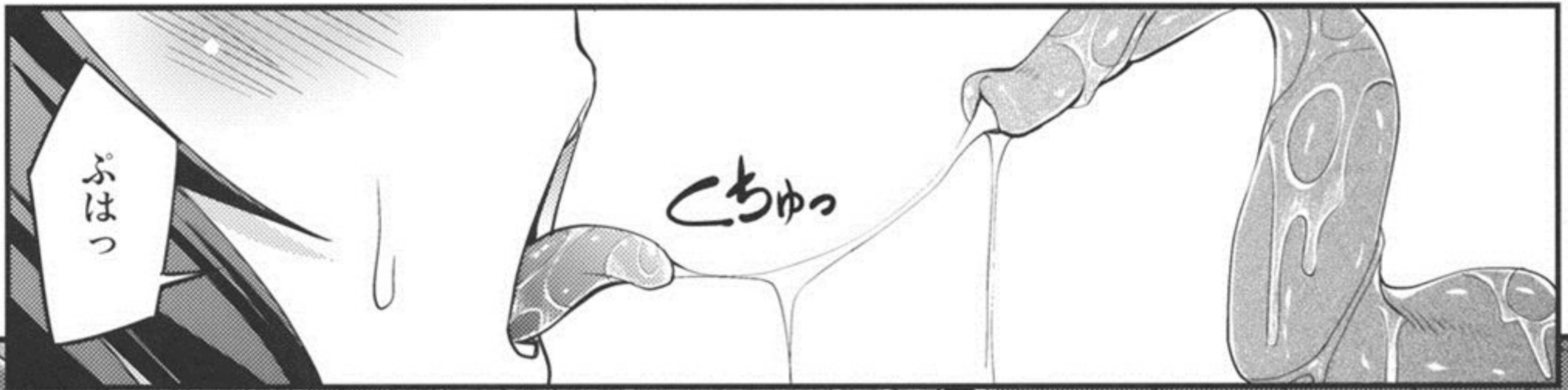


どんだけ不器用な  
誘い方なんだよ…



やれやれ…

六花…  
こっち向け



ふはっ

こちゅっ



ククク…安心しろ  
貴様が気持ちよく  
なれるモノだ…  
(フリノリ)

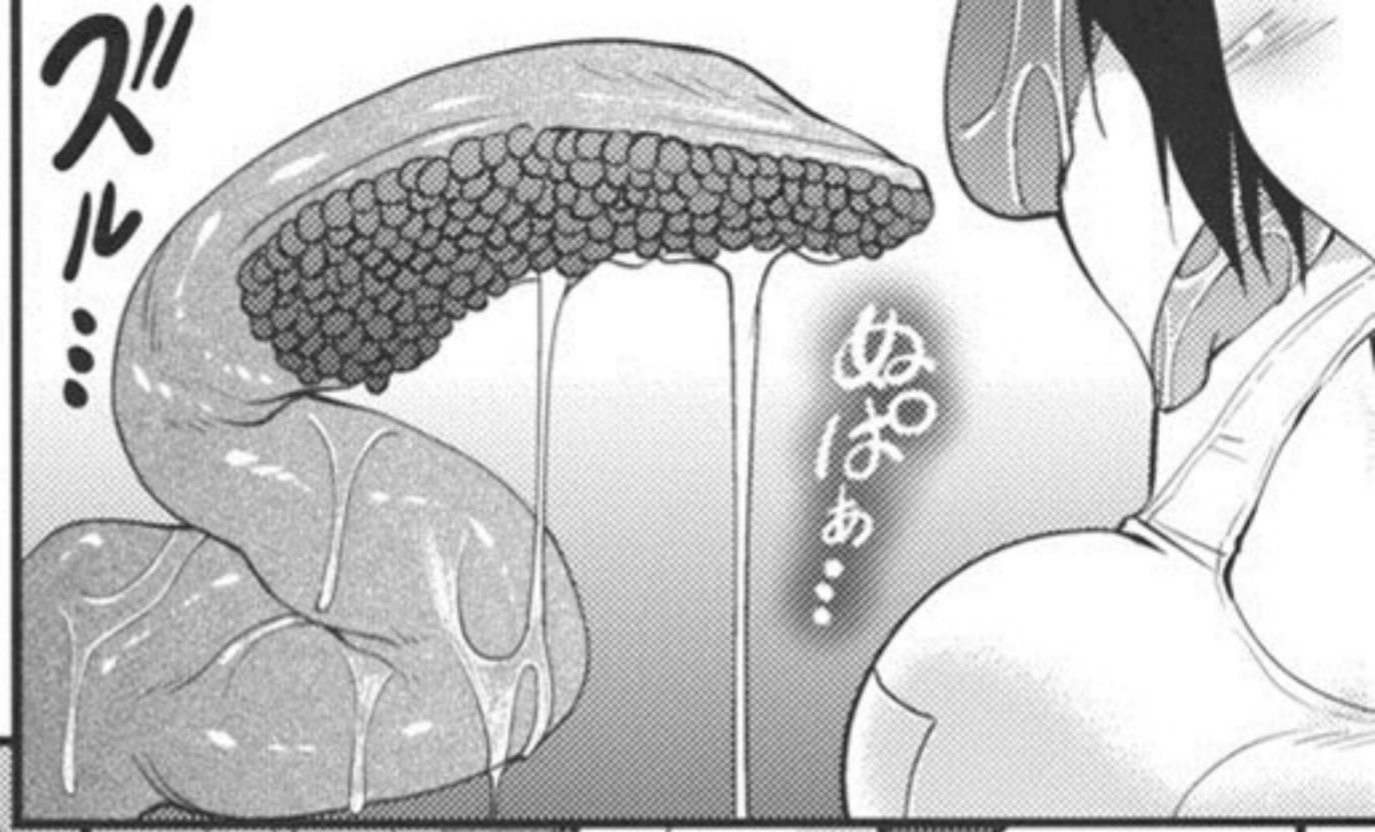
はあ  
はあ

体があつい…っ  
私に…なにをお…  
飲ませたあ…っ!?

しゅっ  
しゅっ



ひっ...



ズル...

ぬおあ...



触るなあ...っ!!

やめろ...お...っ!!

ズル...  
ズル...

ズル...  
ズル...

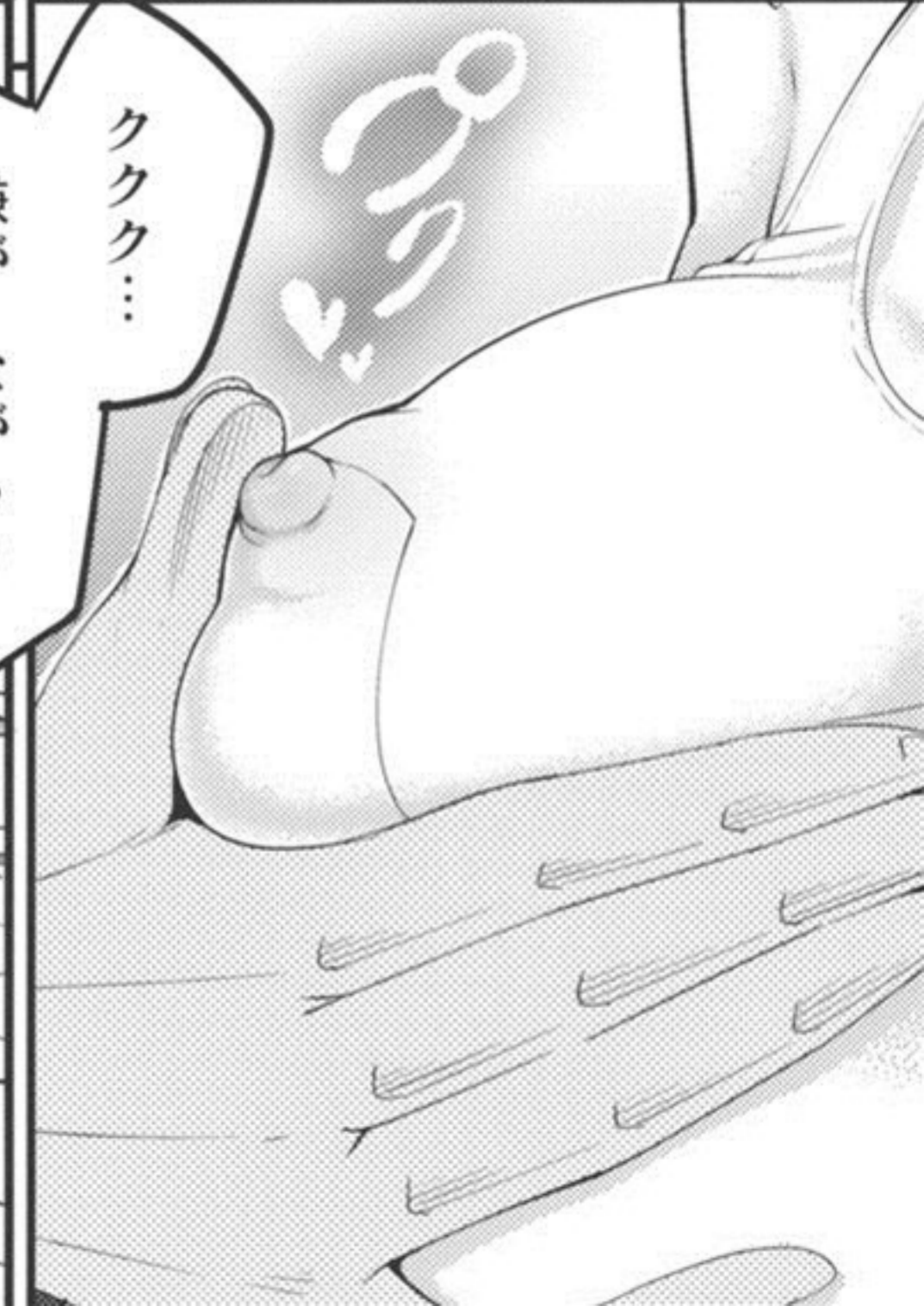


感じてきている  
ようではないか  
(ノリノリ)

はあはあ

嫌がりながらも  
乳首は立ってきて  
いるぞ...

ククク...





そんなことお…っ

んあっ…!!

くう…触手が…あ…  
乳首にい…っ…

はあ…

はあ…

はあ…

吸い付いて…  
くるう…っ…!!

もうこんな  
固く勃起して  
しまっているぞ…

いい加減に快楽を  
認めて身を  
委ねたらどうだ

にゅるっ

ひっ…

にゅ…

ちゅっ

ちゅっ

わさわさ

わさわさ

ズル…ズル…

ズル…ズル…

ズル…

こんな…あっ…  
触手…なんかあ…っ  
気持ち…悪い…  
だけ…っ…!!





軽くいった  
ようだな...

アソコが  
ぐちゅぐちゅと  
いやらしい音を  
立てているぞ？

く...体が...  
勝手にい...  
!!

ククク...  
こちらにも  
奉仕して  
貰おうか



おのれ...この拘束から  
逃れたときが  
貴様の最後だ...!!

やばい...  
俺も思った以上に  
興奮してる...



ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡  
ちよ…っ…!!  
だめっ…だめえっ!!

あああっ!!

ちゅ♡



そんなに  
激しくしたらあ…っ

…またあ…っ!!



あ…  
ん…♡

はっ♡  
はっ♡





ちゅ…んちゅ…♡

ちゅ…んちゅ…♡

ちゅるー♡

六花のこころ…  
ほぐれきってるのに

ちゅるー♡

ちゅるー♡

ちゅるー♡

ちゅるー♡

ちゅるー♡

ちゅるー♡

はあ…

はあ…

指にぬるぬると  
吸い付いてくる…



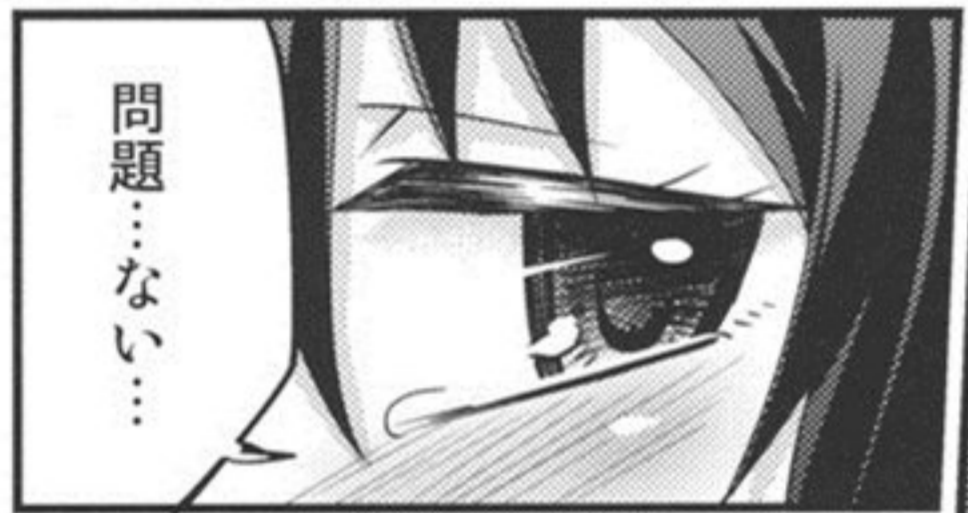
ちゅるー♡



ちゅるー♡



あ…ゆうた…  
入れるのお…？





なまらもう一回っ

あつ

ちゅん

んっ



ダーク...フレイ...ム...  
: マスター...ツ!  
: 正気にい...あつ...  
: 戻って...え...っ...!!

あつ

あつ

ちゅん

あつ

ちゅん

ちゅん

ちゅん

ヨグ...ソトース...のお...  
: 意識...に...い...  
: 負けてはあ...っ...  
: い...いけない...っ...!!



こんなの...っ...  
: 貴方の...おっ...

望んで...いる...  
: ...こと...っ...では...

ぬる...

はっ...

はっ

ツルツル

ゆうたあ…っ！  
奥の方ばっかり  
きついい…っ…！！

もっと…優しく…っ

ククク…  
我は悪魔  
ヨグソトース…

人間の言葉など  
聞く耳持たぬわっ！！

~~~~~!!  
そんな…あつ…!!

ちよ…っ…  
ゆうたあ…っ…  
だめえ…っ…!!

ほんとに…っ…  
むりい…っ…!!

ぽんぽんぽん

ぽんぽんぽん

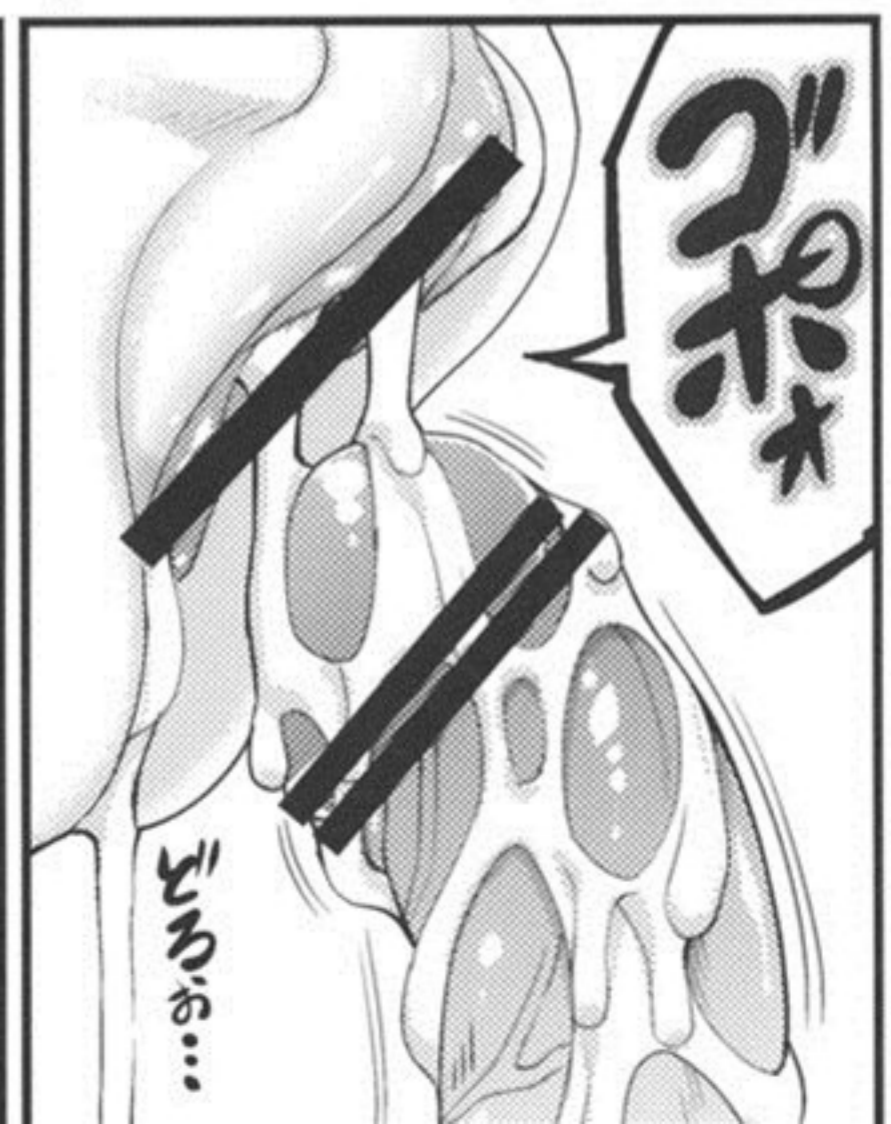
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡



すすまん  
調子に乗った...

うう...だめって  
言ったのに...

くすん...



ぶた...

ふん...



ももういいだろ  
六花...

...またでるっ...っ

うっ...あ...っ



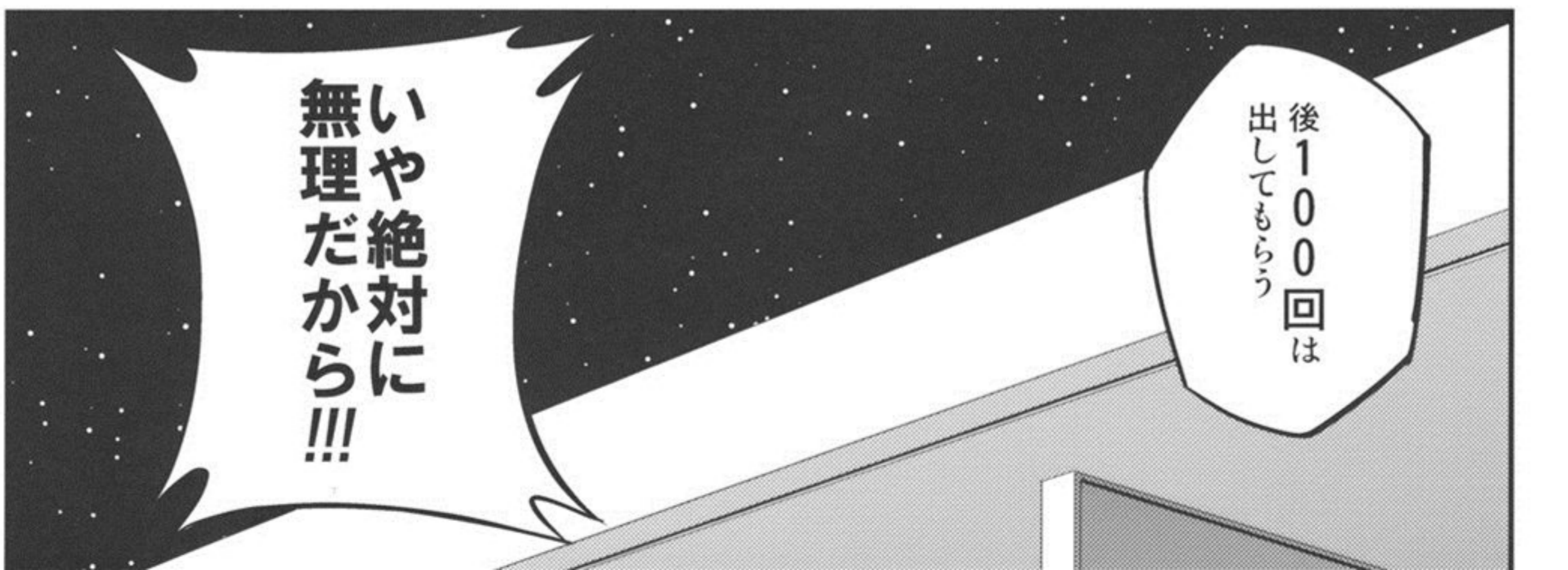
勇太は完全に  
ヨグソトリスに  
取り憑かれていた

だから奴の  
邪悪なエネルギーを  
全部吐き出すまで  
やめない

てゆうーか  
ただの仕返し  
だろこれ!!!

そんなことはない

はあっ  
はあっ



後1000回は  
出してもらう

いや絶対に  
無理だから!!!



～あとがき～

初めての方は初めまして。いつもの人はお久しぶりです。TELです。  
上の空欄には選ばれし者だけに見えるメッセージが書かれています。  
じーっと空白を見つめて見て下さい。選ばれし者にはメッセージが見えてくるはずですよ。  
…もし本当にメッセージが浮かび上がってきたらあなたは立派な選ばれし中二病患者です。

中二病ってある意味最強スキルですよ。周りの目を全く気にせずに自分を貫き通せるんだから。  
でも物語のネタをネタとして認識できなそうだから一長一短ですかね。  
ご利用は計画的に。

実は上の空欄には実際に選ばれし者へのメッセージが書かれていたんですけど  
一夜明けて見返したら相当気持ち悪い中二病ストーリーが並んでたので消しました。  
いやー締め切り直前の深夜のテンションって怖いですねー。  
人間寝ないとダメですね。うん。  
それでは今回はこの辺で。  
TEL

～奥付～

発行:サークル「こーひーめーかー～Coffee Maker～」

発行責任者:TEL

発行日:2012/12/31 コミックマーケット83

印刷:ねこのしっぽ様

URL:<http://coffeemaker01.blog83.fc2.com/>



六花と触手と  
妄想設定！

Rikka to Shokushu to Mousousettei!